

[木構造テラス]

設立2周年記念公開セミナー

WOOD DESIGN

Casual 感覚でつくる非住宅木造建築

木を主要材として建てられる中大規模木造建築が世界中に広がっています。地球温暖化対策や林業振興といった施設的な動きに加え、CLT（直交集成板）などによるコストや機能の改善、加工性の高さによる意匠の自由度などが評価されていると推察いたします。国内でも、これまで地方での公共建築の木造化から、都市部での多層木造など、新たな領域が拓かれつつあります。

また、2017年4月から「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」（建築物省エネ法）に伴う省エネ基準の適合義務や届け出などの規制措置がスタートしました。対象は延床面積2,000m²以上の非住宅建築物ですが、2020年までを目標に住宅を含めて対象は段階的に拡大していきます。

鉄骨造や鉄筋コンクリート造の設計には慣れていても、中規模木造建築となると二の足を踏んでしまう意匠設計者、構造設計者、および工務店は少なくないと思います。しかし、中規模木造建築は特別な知見や技術がなくても、つくることはできます。

本セミナーでは、木造の経験が豊富な意匠設計者、構造設計者、学識者がCasual感覚でつくる非住宅木造建築の勘所を取り上げます。これを機に、足踏みしていた意匠設計者、構造設計者、施工者、ならびに発注者が非住宅木造建築への関心をより高め、非住宅木造建築の設計に積極的に取り組まれる切っ掛けにしていただきたい。

講演Ⅰ

Casual感覚でつくる非住宅木造建築の意匠デザイン

講師：小見山陽介氏

京都大学大学院工学研究科建築学専攻助教

講演Ⅱ

Casual感覚でつくる非住宅木造建築の環境デザイン

講師：谷口景一朗氏

東京大学大学院工学系研究科建築学専攻特任助教

講演Ⅲ

Casual感覚でつくる非住宅木造建築の構造デザイン

講師：山田憲明氏

山田憲明構造設計事務所代表

開催日時：2018年4月20日(金)13:30～17:15

会場：新木場タワー1階大ホール

参加費：一般／1,000円 木構造テラス会員／無料

定員：200名

主催：木質構造の設計情報を共有する会

協賛企業：(株)E&CS、(株)石田組、ウッド・ハブ合同会社、(株)エルエルアイ出版、岡部(株)、カナダツガ・パートナー協会、BXカネシン(株)、ケイミュー(株)、(株)建築技術、(株)構造計画研究所、(株)構造システム、齋藤木材工業(株)、ジャパン建材(株)、城東テクノ(株)、(株)タツミ、中国木材(株)、日本産業(株)、(株)ノダ、ハウスプラス確認検査(株)、(株)ハセベ、(株)ひらい、(株)松本設計、村上木構造デザイン室、(株)Monoplan、吉野石膏(株)、(株)木構堂、若井ホールディングス(株)、(株)コンステック

当日スケジュール

挨拶／講師紹介
13:30～13:40

講演Ⅰ：小見山陽介氏
13:40～14:40

休憩

講演Ⅱ：谷口景一朗氏
14:50～15:50

休憩

講演Ⅲ：山田憲明氏
16:00～17:00